



「選挙へ行こう」と声を上げる参加者。9日、北海道江別市

# 戦争法は今すぐ廃止

## 北海道 江別でサウンドデモ

砂ほごりが舞い上がる猛烈な風が吹く中、ラップ調のリズムに合わせて「戦争法はいますぐ廃止」「北海道から日本を変えよう」と力強いコールが響き渡りました。

9日、労働組合や市民団体でつくる「憲法共同選対」がよびかけた「戦争法廃止！デモ@江別」。諏訪原健さんや溝井萌子さんらSEALDsのメンバーもかけつけ、約100人がプラカードを掲げ

て、北海道江別市内をデモ行進しました。「4月24日、選挙に行こう」とのコールに、車や家の中から手を振る人、歩道から写真を撮る人と多くの反応がありました。

行進の途中にある池田事務所からも、佐々木隆博民進党衆院議員らが沿道に出て、拍手を送り、参加者とエールを交換しました。「安倍政権への怒りで居ても立ってもいられず、ここに来た」と

いうのは、江別市の中川和史さん(32)。SNSでデモを知りました。「正直、自衛隊に

はあまりいいイメージを持っていなかったけど、災害救助のために頑張っている姿を見てみると、理不尽な戦争法で自分の意思と関係なく戦地に送られるなんておかしい」

デモに先立ち、ハンドマイク宣伝を市内各地でくり広げました。

はあまりいいイメージを持っていなかったけど、災害救助のために頑張っている姿を見てみると、理不尽な戦争法で自分の意思と関係なく戦地に送られるなんておかしい」

デモに先立ち、ハンドマイク宣伝を市内各地でくり広げました。